

＜おきなわ SDGs プラとフォームセミナー＞
「脱炭素化・省エネ対策でコスト削減と GX 促進へ」

エネルギー価格の高騰による経済活動への影響が懸念されており、再生可能エネルギー導入や省エネルギー対策は喫緊の課題になっています。

本セミナーでは、国の取組や補助金について説明するとともに、脱炭素・省エネのポイントや脱炭素ビジネス（省エネ住宅等）の連携事例を紹介します。

「おきなわ SDGs プラットフォーム」の会員の皆様には、この機会に再エネ導入や省エネ対策について、知っていただき、グリーントランスフォーメーション（GX）に向けた取組を検討いただきますようお願い致します。

脱炭素化や再エネ導入、省エネ対策といっても何をすればよいのか分からない方、コスト改善をお考えの方、補助金を知りたい方は是非、ご参加ください。

【日時】 令和4年11月8日（火） 15:00～16:30

【会場】 オンラインセミナー（ウェビナー）

【主催】 おきなわ SDGs プラットフォーム事務局、沖縄県

【参加対象者】 おきなわ SDGs プラットフォーム会員

【プログラム】

15:00～15:10 開催挨拶

15:10～15:30 脱炭素企業経営に向けた環境省の支援施策について

＜20 分＞

環境省九州地方環境事務所

沖縄奄美自然環境事務所地域脱炭素創生室

脱炭素企画官 白土 太一

15:30～15:50 経済産業省の脱炭素化の取組や企業が活用可能な制度

＜20 分＞

沖縄総合事務局経済産業部

エネルギー・燃料課 課長補佐 田畑 弘樹

15:50～16:05 脱炭素社会と企業活動

＜15 分＞

一般財団法人沖縄県公衆衛生協会

沖縄県地球温暖化防止活動推進センター

調査研究環境アドバイザー 若林 真也

16:05～16:20 ZEH・省エネ住宅の普及を目的とした

＜15 分＞

パートナーシップ（ZEP Ryukyu）の構築について

株式会社琉球銀行

審査部融資企画課 調査役 棚原 武昭